



まるやま

新潟市立丸山小学校
学校だより 5 号
令和 7 年 8 月 2 9 日

学校目標 みんな かがやく

未来につながる力 自分力 関係力 創造力



スマートフォンでも読みやすくするために、文字サイズを大きくしています。

7 月までの教育活動について、夏季休業前にとった学校評価アンケートの結果と、成果や今後の取組についてお知らせします。

令和7年度 丸山小学校 前期学校評価 児童アンケート結果

1:できている 2:まあまあできている 3:あまりできていない 4:一度もできていない 数値は%です。

アンケート項目		1	2	3	4	1と2の合計
自分力	①自分が立てためあてに向かって、努力しましたか。	52.3	44.9	2.5	0.3	97.2
	②自分のよいところやとくいなことを、学校生活で生かしましたか。	59.4	35.3	4.5	0.8	94.7
	③やりたいことや、やり方などを自分で決めて取り組みましたか	57.1	37.7	5	0.2	94.8
	④自分には、よいところや、頑張っているところがあると思いますか。	67.7	24.2	7.1	1.1	91.9
自分力 全校平均		59.1	35.5	4.8	0.6	94.6
関係力	①自分からあいさつをするなど、人と関わろうとしましたか	67.8	27	5.2	0	94.8
	②ともだちの考えを最後までよくきいたり、「なるほど」と思ったりしましたか	70.7	25	4.3	0	95.7
	③誰とでも仲良く、楽しく過ごすことができましたか	76.1	21.6	2.4	0	97.7
	④ありがとうの気持ちを言葉にして、相手に伝えましたか。	65.9	30.1	3.8	0.2	96
関係力 全校平均		70.1	25.9	3.9	0.1	96
創造力	はじめてのことや苦手なことに取り組みましたか。	55.5	37.6	6.2	0.4	93.1
	物事に対する複数の考え方をを見つけようと思いましたか。	61.6	33.4	5.1	0	95
	学級や学校のために自分ができることを進んで行いましたか。	58.7	36.4	3.9	1	95.1
創造力 全校平均		58.2	36.2	5.1	0.5	94.4

学校教育ビジョンで目指す3つの資質・能力「自分力」「関係力」「創造力」について、子どもたちが具体的なイメージをもって自分の成長を自己評価できるように、アンケート項目を新たに設定しました。育

みたい資質・能力のイメージを教師と子どもとが共有することで、より子ども主体の授業や活動を進めることができました。どの項目も全校平均で90%以上の高評価でした。それぞれの成果と今後の方策は以下の通りです。(○成果 △課題 ◆今後の方策)

自给力

- 全校の肯定的評価が94.6%でした。授業や学校生活の中で自己決定や選択の場を保障してきた成果と言えます。
- △「めあてに向かって努力したか」と「自分にはよいところがあるか」については、実感がなかったり、肯定的に捉えられない児童がいたようです。
- ◆定期的に「めあて」が達成できているかを振り返る機会をとっていきます。また、友だちのよいところや頑張り・感謝等を伝え合う活動を増やしていきます。さらには、教師側からも、「よさ」の捉え方や観点を広げられるように働きかけます。

関係力

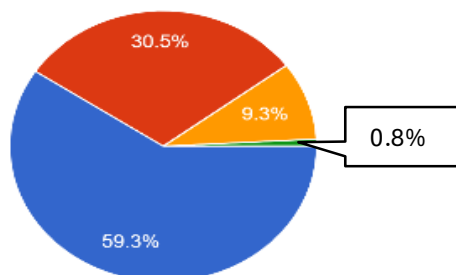
- 全校の肯定的評価が96%でした。いじめ見逃しゼロ集会や合理的配慮への理解を促す働きかけ、生命を大切にする指導など、全校で相手意識や人権意識を高める活動に取り組んだ成果と考えます。
- △あいさつを進んですることや、感謝の気持ちを言葉にして伝えることに苦手意識をもっている子どももいるようです。
- ◆縦割り班活動や授業のグループワーク、地域学習などを通して、様々な人と交流する機会をもっとつくっていきます。また、あいさつ運動を活性化したり、「ありがとう週間」を設定したりして、自分から相手に関わろうとする意識の向上を図っていきます。

創造力

- 全校の肯定的評価は94.4%でした。若竹祭ではクラスが創意工夫して出店の準備や当日の運営を行う姿がたくさん見られました。
- △普段の授業の様子から、新しいアイデアを出す人がいつも決まっていたり、よりよいものをつくろうとする意識に個人差が見られたりする現状があります。
- ◆「よりよいものをつくりだす」ことに焦点を当て、教科の授業や生活科・総合学習、児童会活動などを通して、子どもに委ねる場面や表現・発信する場を用意します。そして、子ども自らがつくり出したり、つくり変えたりする姿を教師が捉えて価値づけ、子どもたちにフィードバックしていきます。さらには、教師自信がチャレンジする姿を見せるなどして、創造力発揮への意欲付けを行います。

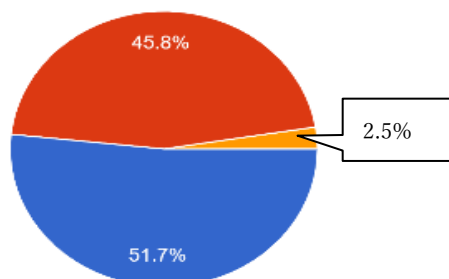
お忙しい中、多くの保護者の皆様から、アンケートにご協力いただき、本当にありがとうございました。結果をお知らせします。

お子さんは楽しく学校に通っている。



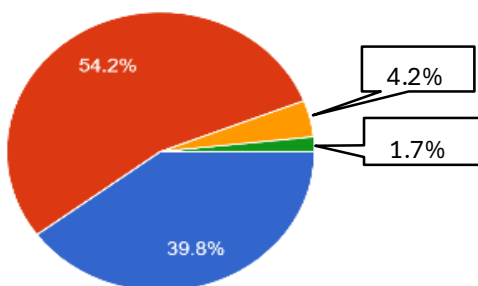
そう思う	59.3%
どちらかというと思う	30.5%
あまりそう思わない	9.3%
そう思わない	0.8%

学校は、地域や保護者と連携した活動や、異学年との交流活動を積極的に行っている。



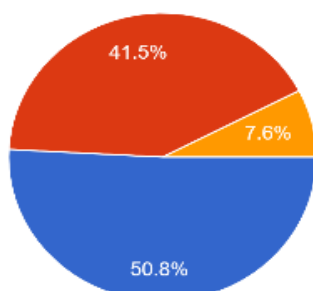
そう思う	51.7%
どちらかというと思う	45.8%
あまりそう思わない	2.5%
そう思わない	0%

学校は、子どもの「自分力」「関係力」「創造力」が発揮されるような授業や活動を設定したり、環境を整えたりしている。



そう思う	39.8%
どちらかというと思う	54.2%
あまりそう思わない	4.2%
そう思わない	1.7%

学校は、日々の様子について、たよりやメール、ホームページやブログで積極的に発信している。



そう思う	50.8%
どちらかというと思う	41.5%
あまりそう思わない	7.6%
そう思わない	0%

学校への応援メッセージも多くいただきました。大きな励みになります。

お兄さん、お姉さん達との交流が多く、優しくしてもらい、恥ずかしがり屋の我が子も、楽しく登校させてもらっています。

いつもありがとうございます。子供が元気で楽しそうなのも先生方のおかげです。今後ともよろしくお願いします。

いつもお世話になっております。おはようの挨拶からさようならの挨拶までの時間、子供たちを大切に育ててくださり、支えてくださりありがとうございます。悲しいニュースがたくさん流れる今の時代に笑顔で学校であったことを話してくれるのは先生方のおかげです。これからもどうぞよろしく願いいたします。

校長先生のブログ毎日楽しみにして拝見しています。ブログの内容をきっかけに子どもと会話が弾みます。毎日積極的に子どもたちに関わってくださりありがとうございます。

改善へ向けてのご意見もいただきました。今後の対応を含めてお知らせします。(〇は保護者の方のご意見 ⇒は今後の対応)

〇参観日の授業で、子どもの様子をもっとよく見たい。

⇒できるだけ多くの方が気持ちよく参観できるように、教室に混雑がありましたら職員が誘導します。また、廊下等での unnecessary 会話はご遠慮ください。会話の内容に胸を痛めた方からのお声も届いています。大人が鏡となって子どもの社会性を育んでいきましょう。

〇授業進度や宿題の量について、学級によって差がないようにしてほしい。

⇒担任間で連絡を密にとりながら、大幅な差が出ないようにします。

〇まるっこえんにちについて、体育館が暑すぎて大変でした。

⇒開催時期を PTA 三役と学校とで検討します。

〇学校からのお知らせを、メールとプリントの両方でほしい。

⇒できるだけペーパーレス化を心掛けていますが、提出用紙付きのプリントなど、まだ紙でのやり取りが必要なものがあります。配信メールでの文書配付を原則としながら、これまでの連絡袋でのお便りのやり取りも確実にできるよう、整理整頓や配付物の持ち帰りなどの働きかけを学校と家庭とで連携して行っています。

丸小ブログ 子どもたちや大人たちの日々の教育活動を発信しています！



PC から→<https://blog.city-niigata.ed.jp/marusyo300/>

スマートフォンから→

毎日更新!! (を目指しています)

